

2022.6.30 (木)
第42回例会
(通算3669回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン『我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。』

第85代会長 杉村 莊平
副会長 浅川 正紳
幹事 市橋 多佳丞
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2021-2022年度
国際ロータリーテーマ



幸仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度
RI会長 シェカール・メータ
第2500地区ガバナー
漆崎 隆 (釧路ベイ RC)

月間テーマ	ロータリー親睦活動月間
本日のプログラム	「キャンドルパーティ」(担当:理事会・親睦活動委員会)
次週例会	「ガバナー補佐及びクラブ会長・幹事表敬訪問」(担当:理事会)

- ロータリーソング: それでこそロータリー
- ソングリーダー: 荒井 剛君
- 会員数 102名
- ビジター なし
- ゲスト なし

会長の時間

杉村 莊平会長



皆さん、こんばんは。ほんとに最後になりました。今日が来ると何となく短かったかという気がしないでもないのですが、何とかたどり着くことができました。ありがとうございます。

改めまして、最後です。先週もお話しましたが、この1年間本当に頑張っていたいただいたキャビネットの皆さん、理事者の皆さん、そして多くのメンバーの皆さん、本当にありがとうございました。

今日は特にたくさんの方に出席をしていただきまして、特に清水大先生、そして舟木直前会長には体調の優れないなか足を運んでいただきまして感謝しております。ありがとうございます。

とにかく、コロナにとらめっこの中、どうやればこのクラブの雰囲気を保つことができるか、どうやればクラブを楽しんでもらえるか、を悩み続けた1年でしたが、そういう中でも今日は42回目の例会でございますが、42回の例会を開催することができたことを誇りにしたいと思っております。それもこれも皆さんのおかげでございます、これも話をしますと先週になってしまいますので、先週はたっぷり話をさせていただきましたので、本当に感謝、お礼申し上げます。

終わりにしたいと思います。

ひとつだけ先週お話をすることができなかったことがありました。

ご存じのとおり昨年の秋口ぐらいから青島事務局員の体調が優れなくなりました。その頃、本当に市橋幹事には大変苦勞をかけた時期が続いておりました。その時期に、大山さんが気持ち良く事務局員に復帰をしていただいたこと、大変ありがたく思っておりました。そのバトンタッチの前後に、青島さん・大山さんには苦勞をかけたところでございますが、大山さんには、本当に何事にもこやかに対応をいただき事務局の機能を軌道に乗せていただきました。いまいませんが、クラブを代表して大山さんには感謝、お礼したいと思います。後で来ると思っておりますので、皆さんもぜひお礼をしていただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

明日からいよいよ滝越年度となります。本当にもうすぐでございますが、これから1週目「表敬訪問」、2週目「ガバナー公式訪問」ということで、一気に全開モード突入となりますが、今年度と同じようにぜひ滝越年度も応援をしていただきまして素晴らしいスタートが切られること、そして実りの多い素晴らしい充実した1年になるように、ぜひ応援をしていただければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

最後になりますが、明日から僕は普通のおじさんと

いうことで、挨拶ネタも考えず、気楽にロータリーを楽しんでいきたいと思っています。

とにかく1年間ありがとうございました。今日は、皆さんと本当に楽しみたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

幹事報告 市橋多佳丞幹事



皆さま、こんばんは。私から幹事報告をさせていただきます。まず漆崎ガバナ―事務所から「ガバナ―事務所閉鎖並びに直前ガバナ―事務所開設のお知らせ」が来ております。詳細につきましてはホワイトボードに貼らせていただきますので、後ほど目を通していただければと思います。

また、ホワイトボードの下にテーブルを用意いたしまして、いくつかのロータリーグッズを置いてあります。こちらはこの例会場と事務局の整理をした時に出て来た、以前に皆さまにお配りできなかったロータリーグッズの余りです。ぜひ皆さま、手にとって必要なものは持ち帰っていただければと思います。

また、ニコニコ袋も置いておきますので若干で構いません、お心付けをいただければ幸いです。よろしくお願申し上げます。

他クラブの来週以降の例会につきましては、お手元の幹事報告をご覧くださいいただければと思います。

1年間、私の早口で非常に聞きづらい幹事報告を皆さまにお聞かせいたしまして申し訳ございませんでした。本当に皆さまには1年間大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

以上で幹事報告とさせていただきます。

司会 浅川 正紳副会長



本日は、夜間例会のためここで一度締めさせていただきますが、私の司会も本日いまこの司会で最後となります。

7月1日から始まりまして、本日6月30日までビッチリと例会がござい

まして、大変聞きづらい、滑舌が悪い司会で申し訳なかったと思います。いつも工藤さんが厳しい目でこちらを見ているものですから囁んで



しまうのですが、囁む度にニヤニヤしながらご指摘いただいたことを楽しく思い出しました。

本当に1年間ありがとうございました。後ほど少しお話をさせていただきますが、ありがとうございました。

杉村会長、最後の点鐘をよろしくお願いたします。

■本日のプログラム■

キャンドルパーティー

開会挨拶

クラブ運営委員会 中島 徳政委員長



1年間、本当にありがとうございました。クラブ運営委員長をさせていただきました中島でございます。こんなにたくさんの方がいると緊張

します。きちんとネクタイをしてくれば良かったと思って反省しております。

最後の『キャンドルパーティー』ということで、ぜひ杉村荘平会長を含め三役の皆さんを労っていただければと思います。

本日、よろしくお願いたします。

乾杯挨拶 舟木 博直前会長

皆さん、こんばんは。今日は、皆さんの顔を久しぶりに見させていただき本当に嬉しい気持ちでいっぱいです。私の不徳から病気をしま



して皆さまには大変ご迷惑をおかけしたことで、それからあれもやりたかった、これもやりたかったということを頭はずっと思い描いていましたけれど、反省といろいろな楽しいこと、いま杉村会長の終わりをを見ていて俺もキャンドルをやりたかったなと思っておりました。

今日は、久しぶりに皆さんの顔を見て、お酒は飲めませんが少し舐めてみたいと思いますのでよろしくお願いたします。そのような訳で、美味しいお酒でみんなと乾杯したいと思いますので、よろしくご唱和お願いたします。

それでは、今年1年の杉村年度の大成功と、そして滝越年度に期待を馳せて乾杯したいと思います。

「乾杯」

例会 100%出席者表彰

出席委員会 樋口 貴広委員長

皆さま、こんばんは。出席委員会の樋口です。少し



だけお時間をいただきまして、今年度の「100%出席者」を発表し、記念品を贈呈したいと思います。

今年度の例会数、先ほど杉村会長からもありましたが、42回ございました。例会100%出席者は残念ながらいらっしゃいませんでした。メイクアップを含んだ100%出席達成者は22名。22名の中には、新入会員でありながら42回を超えた方がいらっしゃいましたのでその方も含めて記念品をお渡しいたします。それでは、お名前をお呼びいたしますので記念品をお受け取りください。

まず、青田敏治君・浅川正紳君・石田博司君・市橋多佳丞君・小野寺俊君・小船井修一君・佐藤貴之君・篠原実君・杉村荘平君・邵龍珍君・田内康章君・滝越康雄君・瀧波大亮君・田中正己君・得地哉君・中島徳政君・西村智久君・村上祐二君・吉田潤司君・吉田秀俊君・脇弘幸君・濱口憲太君。以上、22名の方でした。皆さま、いま一度大きな拍手でお祝いしてください。

釧路ロータリー事務局 大山 葉子事務局員

昨年、急にご連絡をいただき、随分昔の浦島太郎みたいな者で良いのでしょうかという感じでしたが、何とか6カ月経ちました。この後はもっと若い方に務めていただきたいと思いますのでよろしくお祈りいたします。次の方が来られるまで、何とか頑張りたいと思っております。どうもありがとうございます。



釧路センチュリーキャッスルホテル 川口様



釧路ロータリークラブの皆さまには毎年毎年このようにお品物をご用意いただきまして誠にありがとうございます。

会長をはじめ役員の方々は、コロナ禍で本当に身動きが取れない中、考えることもたくさんあり大変だったかと思われま。1年間、お疲れさまでした。そしてこれからもキャッスルホテルは、皆さまにより良いサービスや会場・美味しいお料理をご提供できる

よう頑張ってお参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。

1年を振り返って 浅川 正紳副会長



1年を振り返ってということ。先週、会長・幹事とお話をしていたと思いますが、私はその間に入ってうまく進める役割だと思って1年

間やっておりました。

ただ、始まる時にはコロナ感染の話になっておりまして、その時はいまのオミクロン株ではなくデルタ株ですから必ず入院や重傷化ということで騒がしい状態だったと思います。特に私も飲食業なので、飲食業というだけでいろいろなことを言われました。私の所は、お持ち帰りがほとんどですが、それでも日中、電話が店に来て「なぜお前の所、飲食業が営業しているんだ」という状況の7月だったことを覚えています。ですから、もしロータリークラブで感染者が出たら大変なことになる。必ず会長の名前が出てしまいますので、それだけは避けたいと思って、どちらかという慎重に例会を行った方が良いのではないかとということで、杉村会長と年度はじめには怒鳴り合いの話し合いをさせていただいた覚えがあります。

その時も、杉村会長の「絶対やりたい」ということは分かっておりましたので、何とかできる方法をということで、会長が私に指示をいただいたのは、「コロナが始まってから2年間の全ての例会の出席率と内容を調べてみましょう」ということでした。その時にどのような宣言、どのような指導があったかを全部探しました。それで、これくらいの人に来てくれるのではないかと最初の1カ月～2カ月で組み立てて、それを元に市橋幹事がホテルの席の数を用意しました。ですから最初の数回は親睦活動委員会の方のお席がなかったりして大変ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。なかなか数字が掴めないものですから。最近もそうですけれども、席が空いていてお弁当だけが残っていることがあります。「SDGsの観点からどうか」と思って会長に私から「出席を取って、少しでもお弁当の数を無駄にしない方が良いのではないですか」と言いましたが、やはり杉村会長は自分の会長基本方針の「ロータリーを楽しむ」というところで、「出席を取ってしまうと来づらくなってしまうから、できるだけ簡単にスムーズに気軽に出席をしてもらえる例会をやりたいから出席は取らずに行きましょう」ということでしたので「では、そうしましょう」と。ただ、無駄な部分もあって、ホテルにはご迷惑をおかけして

本当に申し訳なかったと思いますが、これからもその辺も含めてまだ厳しい時が続くかと思います。

先週の例会で市橋幹事は私が「非常に細かく指導をする」とネガティブな情報を流しておりましたが、本当は逆でして、市橋幹事があまりにも完璧にやるものですから私は何も言うことがないのです。たまに「これどうなっている」と言うと、「大丈夫ですよ」と軽く言われるものですからちょっと可愛くないと思ひまして、細かいところを突っ込んだりするのが多分そのような指摘を受けたのかと思います。多分私は幹事経験者で副会長に選ばれたと思ひますけれど、完璧すぎて何も言うことがなく私の出番がなかった1年だったと寂しく思っております。

また私、出張が多くて、今日もお昼まで札幌にいて、車で急いで帰って来たのですが、今日もし間に合わなかったら得地副幹事に代わってもらおうと、LINEで今日の内容を流してお願いをしていましたが、何度か副幹事のお二人には司会進行をやっていただきました。私よりスムーズにやっていただいたと聞いております。本当にお世話になりました。

この会長、幹事、副幹事のお二人と私の5人で1年間やってまいりましたが、この5人でやっとできた私は本当に感謝しております。大変仲良く5人でやっておりまして、誕生日が来れば「みんなで出し合ってネクタイを」と。先週、私と得地君が締めていたネクタイはこの5人の中での記念品でした。そして今日、私が締めているネクタイ、得地君と田内君もそうですが、先週の第1回ご苦労さん会があった時に杉村会長からいただいたネクタイを今日も締めさせていただいております。この5人で仲良くやりまして、LINEグループもありますが、明日になったら市橋幹事のことですからもう解体するのではないかと思います。私だけ抜かれていたらどうしようかと思ひますけれど、その辺は後でゆっくり市橋幹事とお話をしたいと思ひます。

結びになりますが、この1年間、一番お世話になったのは会員の皆さまだと思っております。本当に私は滑舌が悪いものですから所々引っかかり、会長の代わりに点鐘を行ったらほとんど音が聞こえない点鐘だったという事で、皆さん笑って済ませていただきましたので本当に気持ち良く1年間過ごすことができました。

心からお礼を申し上げまして、私の1年間を振り返ってとさせていただきます。どうもありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員会 小野寺 俊委員長

皆さま、お疲れ様でございます。「元気ですか」、邵さんのマネをしてみました。今年度奉仕プロジェクト委員長をさせていただいた小野寺でございます。



大委員長ですので、あまり大したことはしませんでしたけれども、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕と各委員会の委員長また委員

の皆さまには、1年間コロナで事業が中止になったり大変な1年の中でも事業を作って実行をしていただき大変感謝をしているところでございます。

杉村会長には、理事会等で毎回生意気な口を叩いて大変ご迷惑をおかけしたと思ひているところでございます。

上期の振り返りの中で、「会長の後ろから鉄砲を撃つても追い込む」みたいなことを生意気にも言いましたが、春先からコロナの自粛が明けて、やっと平常運転に戻って杉村会長の背後からカラシニコフで撃つこともなく、今日を迎えられたことが良かったと思ひます。浅川副会長、また市橋幹事にも大変お世話になりました。

1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。

ロータリー財団・奨学推進委員会 甲賀 伸彦委員長



元気ですかー。はい、ありがとうございます。二番煎じで。間違えるといけないので“あんちょこ”を持ってきました。ロータリー財団・奨

学推進委員会の委員長を仰せつかりました甲賀でございます。

先ほどの出席100%で、四大委員長のうち他の委員長の方は受賞されましたが、くしくも私は100%できません、杉村会長には本当に申し訳ないと思ひている次第でございます。

今回は、コロナということで、あまり財団の活動ができませんでしたけれども、唯一の心残りが、始まりの活動計画の話をする時に私が出張になり、栗林さんに代打で出てもらったことが本当に悪いと思ひています。あとは、『ガバナー公式訪問』の際も栗林さんに話をさせていただいたという、とんでもないことをしてしまったと思ひている次第でございます。

話は変わりますが、皆さんご存じかは分かりませんが、先日『パスト幹事会』がございました。このパスト幹事会とは来年の中島幹事を応援する会ですけれども、そのパスト幹事会の会長として長年ご尽力されてきました滝越さんが最後の参加ということでした。長い間温めていただきましてどうもありがとうございました。

た。
パスト幹事会を辞めるには、誰かが言っていましたけれども、会長になるか釧路ロータリークラブを辞めるしかないそうです。その中で、残っている方が、佐藤茂良さん、川本さん、僕が3番目みたいですがけれども、ずっとパスト幹事会の会長を狙っていこうと思っております。今後パスト幹事会もあると思しますので、中島さんよろしくお願ひいたします。
つまらない話しかできませんでした。杉村会長を支えられたかどうかは分かりませんが、来年に向けて今日は良い日になれば良いと思っております。
どうもありがとうございました。

田内 康章副幹事



皆さま、こんばんは。今年1年間、副幹事を務めさせていただきました田内でございます。

私、本日でロータリークラブ入会丸2年が経ちます。その中で、1年間副幹事として、約半年間予定者で、副幹事の職に携わらせていただいたのが、私のロータリー人生の7割ほどになったところなんです。この忙しさがなくなることが寂しいような、嬉しいような、嬉しいような気がしております。

私の1年間を振り返って一番の思い出は、やはり『クリスマス家族例会』で水着を着て踊ったことだと思っております。理事会で動画を皆さんに見ていただきながら「これをやりたいです」と言った時に、皆さんの驚きの顔と、こいつイカれているのかという目が忘れられません。終わってしまえば本当に楽しかったですし、絆も生まれて本当にやって良かったと。私の釧路人生の中で一番の思い出になることは間違いないと思っております。

例会の中での思い出としては、休会やコロナ禍の中で人数の増減や出席率の増減があって、用意をしていたお弁当が足りなくなった時には、私たち副幹事・幹事がカレーライスを食べるのですけれども4週にわたってカレーライスを食べたことが本当に良い思い出だと思っております。

あとは、「いただきます」をしてから「例会を再開します」までが短い時で8分ほどです。8分間でご飯を詰め込む、早食いのスキルを培えたことがひとつの良い思い出だと思っております。

コロナ禍なので、皆さまはマスクをしておの対面がありますがけれども、最初のころは、皆さまのお顔とお名前を覚えることができませんでした。この副幹事という職に就かせていただき皆さまからお声をかけていただいたり、覚えていただけたりで会長が掲げておりま

す「我がロータリーを楽しむ」を体現できたことが本当にありがたかったです。

先日、5人会といひますか、お疲れさま会を行いました。その時に浅川副会長から「下の名前で呼んでいいよ」と言っていたので、本当に1年間頑張った良かったと思っております。

本日、欠席をされている皆さま、そして出席をされている皆さまを含めまして、釧路ロータリークラブの皆さま、そして杉村会長、市橋幹事、得地副幹事、浅川副会長もといひマー君、今年1年どうもありがとうございました。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。失礼いたしました。

(杉村年度三役から滝越年度三役へバッジ交換)

(滝越年度三役から杉村年度三役へ花束贈呈)

滝越 康雄会長エレクト



こんばんは。いよいよこの時期が来てしまいました。とちらないように安全策を考え、原稿を読ませていただきます。このような立場に

なったことを光栄に感じております。小さく、なくしそうなこのバッジでございますが、意味する重さは計り知れないと思ひます。

向こう1年、最善を尽くして後藤会長エレクトにこのバッジを無事に渡せるように頑張っていきたいと思ひます。

メンバー諸兄のご支援をよろしくお願ひします。以上でございます。

先ほど、甲賀さんから幹事会の話がありましたけれども、私も何年いひましたかね。卒業は会長にならないと終えられませんが、みんな、追い越し禁止ではないけれど追い越して行って。実をいうと会長職の話があったのは今回で3回目なんです。いろいろな事情があつて断っていましたけれど、もう75歳といひるとロータリーでもいささか定年で最後でございますので、思い切つて表現したいと思ひます。

以前も申し上げましたが、杉村現会長とは20年、後ろの後藤エレクトとは23年でございます。この年代ギャップを普通は新旧と言つたら新しくなるのが普通だけれど、釧路クラブは申し訳ないけれど旧にガッチリ返ります。

ただ旧といひ言つても時代的にバカにはできません。この20年と言つたら終戦後生まれですから昭和の激動

期を記憶していますので、後の20年よりは激しかったです。それをひとつ証言する場でもあるし、いろいろいま資料を集めたり、私もスピーチで頑張りたいと思いますのでお楽しみください。

このようなことを言うけど、非常に面白い資料を集めて、昭和という時代と平成・令和とコントラストの比較をすることに興味を持つ1年にしたいと思いますのでよろしく願いいたします。

以上です。

(杉村年度1年間の活動ダイジェスト上映中)

親睦活動委員会 瀧波 大亮委員長



さあ、今年度1年間を全うしました杉村 莊平 会長、いまBIGBOSSが入場し皆さまのテーブルにキャンドルの明かりを灯します。皆さま、

大きな拍手でお迎えください。

(杉村会長・BIGBOSSのキャンドルサービス)

感謝状贈呈 市橋 亨 佳丞 幹事



釧路ロータリークラブ2021-2022年度会長 杉村 莊平 殿 貴殿は、規律と寛容をキーワードに「我がロータリーを楽しむ。我が地域を育む。」とスローガンを掲げ、創立85周年の記念すべき年をコロナからの離陸と時々の着陸を繰り返しながら7月1日に始まった第1回目例会より本日第42回目を迎えられました。

週一で訪れる会長挨拶のため、日夜情報収集にいそしみ、日曜日にはこっそり出社し下準備をされた結果、「お山の大将から賢者へ」や「〇〇〇〇」など数々の名言を生み出されました。

また「女装は嫌がるが、スクール水着はOK」という分かりづらいこだわりを持ちながらも、クリスマス例会の余興でのリーダーシップは今年度一番の成果をもたらしました。

ギリギリまで判断に苦慮し近場での開催に踏み切った野遊会でしたが、思いのほか好評で、かつ一番テンション高く楽しまれていたのも貴方でした。

明日からは、いっちょあがらずにロータリーを楽しむための伝道師になられますことを切に望みます。

最後に、貴方が調べ上げた釧路ロータリークラブの歴史よりロータリーを好きになる5箇条をここに記します。

1. まずロータリーを知ること。

2. クラブメンバーと親しみ合うこと。

3. 一役持つこと。

4. 卓話や会報に積極的に参加すること。

5. 家族ぐるみの付き合いをすること。

まずは、新設されるであろう旅行部・部長としてさらなるリーダーシップを発揮され、今後もクラブの活性化に務めてください。

1年間、大変お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

2022年6月30日釧路ロータリークラブ会員一同 お疲れさまでございました。

こちらは、浅川副会長と私、そして副幹事の2名から1年間の労苦を労っての記念品となりますので、どうぞお使いください。よろしく願いいたします。

(浅川副会長・市橋幹事・田内・得地両副幹事から杉村会長へ記念品贈呈)

会長謝辞

すみません。ありがとうございます。

たくさん言いたいことはありますが、まず、このスーツでございますが、ご紹介しておきます。今回



「新庄の格好を」ということになりまして、そのようなスーツを持っている人はいないだろうと思いましたが、「待てよ、石田さんが持っている」、早速お願いをしまして、すぐ会社に届けていただきました。袖を通したらピッタリで何も直していない。この日のために用意をいただいたのかというぐらいのこのスーツ、本当にありがとうございます。

また、先ほど入って来たら村上祐二君が、ああ（感極まって言葉に詰まる）（会場から頑張れコール）泣くのに1000点とか、この話は止めます。すみません。本当にありがとうございました。こんな格好、こんなと言ったら石田さんに怒られますね。

6月に入って「もう終わりだね」と言われていました。本当に2回・3回・4回、先週は「本当に終わったようなものだね」と言われていましたが、先ほどバッジ交換をした時にやっとホッとしました。いまこのように「終わったな」という気がしました。

今年は、ロータリーを楽しむということが、僕の役目だと思って頑張っていて、こんな杉村で本当にできるのかと思いながら務めさせていただきました。先週も話をしましたが、天方さんがいなかったの

2年前の五明さんのお庭でよく分からない「杉村、うなぎ食うか」という指名を受けて、いまだに指名だったのかよく分からないですけれども、そこから2年間お世話になって、何とか僕でもできるかなと思いがら務めさせていただきました。市橋幹事・浅川副会長・田内・得地両幹事には本当にお世話になってありがたいと思いました。

せっかくこうやってもらえるのであれば、僕も多少は成長しなければダメだと思いつつ頑張ってきました。多少は成長できたかなと思って、この機会を与えていただいた皆さんには感謝の念しかありません。ありがとうございました。

とにかく泣いてばかりいられません。僕などはどうでも良いので、本当にこのクラブにいらしていただき、改めてこのクラブの素晴らしさを実感できたつもりです。このご恩を少しでも返せるように、このクラブを少しでも良いものにできるように次年度からも微力ながら頑張っていきたいと思つています。

ほんとにお世話になりました。ありがとうございました。

(手に手つないで) 斉唱

締め挨拶

天方 智順パスト会長

元気ですかー。すみません、テーブルからのリクエストがあったもので。つられやすい私でございました。何より BIGBOSS、お疲れさん。ノミニーの時から杉村会長は、ずっと会長挨拶のことを気にしていました。「どうやってネタをみつけるのですか」とか。ちょっといい加減な私ですから、私

が会長時代はその日まで何も考えませんでした。あらかじめネタを拾う時もありましたけれど、「そんなに肩を張ってやるものではないと思うよ」というアドバイスだけはしたつもりです。ご本人なりにいろいろ考えて、本当に滑舌の悪い副会長と、やたら早口の幹事と、その中で立派な挨拶をされていたのではないかと思います。

会長が終わって例会へ来る楽しみは、皆さんに会うことがまずひとつですけれど、次の会長さん、次の次の会長さんがどのような会長挨拶をするのかが私はとても楽しみです。そのことに関しては、杉村会長は立派にされたのではないかと思います。

残念なことは、私の年度から始まった「コロナ休み」が丸2年以上、杉村年度まで続いてしまいました。来月からは滝越年度でございます。もう大丈夫かなと心の中で思っている自分がいます。

まずは、昨年7月1日から今日まで「365日会長」を立派に務め上げた杉村年度と今年度チームの健闘を称え、皆さんでどうでしょう、久しぶりに三本締めをしたいと思います。

それでは、杉村会長、お疲れ様でした。滝越さん、頑張ってください、という願いを込めまして大トリ締めさせていただきます。

お手を拝借、よーお

(三本締め)

ありがとうございました。



キャンドルパーティスナップ





本日のニコニコ献金

- 杉村 莊平君 一年間ありがとうございました。本当にありがとうございます。
- 浅川 正紳君 一年間ありがとうございました。
- 市橋 夢佳丞君 一年間お世話になっております。ありがとうございます。
- 舟木 博君 杉村会長、一年間ご苦労様でした。また、例会に参加できるようになりました。
- 脇 弘幸君 一年間ありがとうございました。
- 吉田 秀俊君 一年間お世話になりました。
- 後藤 公貴君 一年間ありがとうございました。
- 邵 龍珍君 一年間ありがとうございました。
- 甲賀 伸彦君 杉村年度、楽しかったです。
- 瀧波 大亮君 一年間お世話になりました。委員会メンバーに感謝。
- 小野寺 俊君 一年間お世話になりました。
- 村上 祐二君 一年間ありがとうございました。
- 東堂 光春君 先日、ナユタの会で準優勝しました。
- 中村 司君 三役の皆さん、一年間お疲れ様でした。
- 得地 哉君 一年間本当にありがとうございました
- 田内 泰章君 本当に一年間ありがとうございました。
- 滝越 康雄君 あと数時間で私の年度です。一つ一つ地道にやります。会員皆様のご支援宜しく。

今年度累計 664,000 円